

平成26年度

事業報告書



一般社団法人

電動車両用電力供給システム協議会

Electric Vehicle Power Supply System Association : E V P O S S A

平成 26 年度 事業 報告

当協議会は平成 24 年 4 月設立来、活動の主目的である「電動車両用電力供給システムにかかる諸課題を議論し、必要な取り組みを実施する」を目的に積極的かつ円滑な事業運営に努めています。

特に平成 26 年度では当協議会の将来に向けての活動の方向性を内外に表明すべく「EVPOSSA インフラビジョンの策定」、他団体と連携して行政の要請に対して必要なWGを立上げ、基準（案）等の策定を行い、また、「安全・安心な互換性のある普通充電器」の普及促進をはかるべく各種ガイドラインの策定、発行にも努めてきました。

このような中、平成 24 年度補助事業「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」は平成 26 年度も事業の延長がなされ、当協議会では国、地方自治体、事業執行団体（次世代自動車振興センター）と官民連携して普通充電器 充電インフラの普及に向けて、会員企業の協力により普及活動に取り組んできました。

その結果、当協議会が独自に行っている会員企業を対象にした「普通充電設備の出荷自主統計」の平成 26 年 12 月末現在では、コンセントタイプ（EV 用コンセント）が前年より約 123%増、充電ケーブル搭載普通充電器（Mode3）が前年より約 150%増となりました。これも官民連携した充電インフラ普及に向けた取り組みの成果であります。

また、平成 26 年度の主な活動成果の例を挙げますと企画運営委員会では、EVPOSSA インフラビジョンの策定、技術課題検討部会では、V2H/L ガイドライン Ver2.1 版の発行、普通充電器 耐塩害性能ガイドラインの発行、普通充電器メンテナンスガイドラインの発行、普及促進部会では、当協議会ホームページのリニューアル等行うなど委員会、部会活動で成果を挙げることができました。

会員数を見ますと設立当初 8 社 1 団体であったものが設立 3 年（平成 27 年 3 月 31 日現在）で 28 社 2 団体まで拡大し、当協議会の活動への期待が着実に高まっているものと確信しております。

これらの成果を上げることができましたのも、日頃協議会の委員会・部会活動に積極的に参画いただいている会員企業の皆様や、関係各位のご支援によるものであります。

今後ともこれらのご支援に報いるべく、当協議会では安全・安心・互換性が確保された普通充電器の普及促進に向けて各種活動を更に加速・充実させてまいります。

本事業報告書においては、上記の活動の紹介を始め、取り組みの状況と成果を報告いたしております。

協議会会員の皆様はもとより関係各位のご理解を頂き、これまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも従来以上のご支援、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

1. 理事会・総会開催状況

(1)【第7回理事会】平成26年5月23日(金)

INOTEK/協議会 会議室

審議事項

第1号議案 平成25年度事業報告書(案)

第2号議案 平成25年度決算報告書(案)

第3号議案 役員任期満了に伴う役員改選候補者

第4号議案 平成26年度定時総会招集

第5号議案 特別支出について

第6号議案 EVPOSSA 検定体制(案)

(2)【平成26年度定時総会】平成26年6月16日(月)

航空会館9階/901 会議室

審議事項

第1号議案 平成25年度決算報告書(案)

第2号議案 任期満了に伴う役員改選候補者

報告事項

報告事項1 平成25年度事業報告書

報告事項2 平成26年度事業計画書

報告事項3 代表理事選定結果

(3)【第8回理事会】平成26年6月16日(月)

航空会館2階/203 会議室

審議事項

第1号議案 代表理事選定について

(4)【第9回理事会】平成26年11月19日(水)

航空会館6階/603 会議室

審議事項

第1号議案 検定委員会 委員長選定について

第2号議案 普通充電器 耐塩害性能ガイドライン発行

報告事項

報告事項1 企画運営委員会活動状況の報告

報告事項2 技術課題検討部会活動状況の報告

報告事項3 普及促進部会活動状況の報告

報告事項4 各JWG、WG活動状況の報告

報告事項 5 会員入会状況の報告

報告事項 6 収支予算執行状況の報告

(5)【第10回理事会】平成27年3月26日(木)

航空会館5階/504会議室

審議事項

第1号議案 平成27年度事業計画書(案)

第2号議案 平成27年度収支予算書(案)

第3号議案 企画運営委員会及び検定委員会 委員長の選任

第4号議案 普通充電器 メンテナンスガイドライン発行

連絡事項

連絡事項1 第11回理事会開催の案内

連絡事項2 平成27年度定時総会開催のご案内

(6)【電磁的理事会】

第1回 平成26年9月3日(水)

・新規入会会員(賛助会員)

・企画運営委員会および部会に関する規程改定

第2回 平成26年10月17日(金)

・事務局サポート要員雇用契約

・検定規程制定

・普通充電器 塩害地仕様ガイドライン発行

第3回 平成26年12月19日(金)

・新規入会会員(一般正会員)

2. 委員会・部会活動状況

(1)【企画運営委員会】

当協議会の事業目的を遂行する理事会の補佐機関として、理事会提出議案(事業計画書案、収支予算書案、規程制定、改訂案等)の検討、協議会組織・運営に関する検討等で平成26年度には11回開催、また、企画運営委員会直下に検定運用ルール検討会、知財WG、ECHONET-Lite仕様検討WGを立上げ、以下の活動及び成果をあげた。

企画運営委員会

「企画運営委員会及び部会規程」に「企画運営委員会直下にワーキングを設置できること」の追加することを決定した。

企画運営委員会直下に「検定運用ルール検討会」、「知財WG」、「ECHO

NET-Lite仕様検討WG」を設置することを決定した。

EVPOSSAの将来に向けての活動の方向性を明確にするため、「EVPOSSAビジョン」を策定し、ホームページにアップした。

V2H/LガイドラインVer2.1版、普通充電器 耐塩害性能ガイドライン、普通充電器メンテナンスガイドラインを発行することを決定した。

平成27年度事業計画書(案)の策定および平成27年度収支予算書(案)の策定を行った。

企画運営委員会委員長 所属会社の人事異動退任に伴い、後任の委員長(案)を決定した。

検定運用ルール検討会

検討会を4回開催し、検定運用に関する検定規程(案)を策定した。

知財 WG

WGを5回開催し、EVPOSSAが発行するガイドラインを対象とした知的財産権の公開等に関する方針を決定した。

ECHONET-Lite仕様検討WG

経済産業省の要請により、WGを立上げ、12回開催し、エコーネット重点8機器(電気自動車用充電器)における「電気自動車用放電器及び充電器」の「機器オブジェクト詳細規定(案)」・「アプリケーション通信インターフェース仕様書(案)」・「認証試験仕様書(案)」を策定し、エコーネットコンソーシアムへ提出した。

(2)【技術課題検討部会】

電動車両用電力供給システムのあり方、課題、新技術対応等を検討する部会として、平成26年度には部会を12回、塩害地仕様・寒冷地仕様検討WG7回、メンテナンスガイド検討WG5回、V2H/L試験仕様検討WG3回を開催し、以下の活動および成果をあげた。

第三者認証制度の課題解決と会員の認証取得の推進

互換性確保への取り組み

- 1)日本自動車工業会と連携して、「充電器設計参情報 - 互換性 - 」を策定した。
- 2)日本自動車研究所の認証基準改定WGに参加し、「充電器設計参考情報 - 互換性 - 」の一部を認証基準(互換性)にご採用いただいた。

認証取得推進

- 1)平成26年度補正予算における普通充電器 第三者認証の要件化に向けて、部会において経済産業省、日本自動車研究所による説明会を開催した。

2)IEC61851-1TG , 電池充電標準化 SWG、認証基準改定 WG (JARI 殿)

へ委員を派遣した。

3)平成 26 年度発足した V2H/L 改定 JWG 及び V2H 系統連系認証 JWG に参画し、関連業界の動向を部会内に情報展開を図った。

普通充電器普及促進に向けた補助金等への働きかけ及び関連団体との連携活動の推進

補助金要件の他団体への提案

普通充電器耐塩害性能ガイドライン」を作成し、次世代自動車振興センター殿へ提案を行った。

各種規格、基準等の改定に伴う意見募集への対応

1)国土交通省

公共建築工事標準仕様書、建築設備計画基準、建築設備設計基準の改定に伴う意見募集に対応した。

2)日本電気協会

内線規程の改定に伴う意見募集に対応した。

充電インフラビジョンに基づく将来への備えの実施

将来の充電インフラビジョン (企画運営委員会にて策定) に基づき、次年度活動計画への反映を行った。

会員のための情報発信の充実

品質トラブル情報の収集を行い、技術的課題についての対応案の検討を実施した。

1)品質トラブル情報を 2 件収集 (コネクタ関係) し、会員に注意喚起を行った。

2)普及促進部会と連携し、統一フォーマットにて両部会での情報共有を開始した。

ガイドラインの改定及び新規作成検討

充電器メンテナンスガイドの作成検討及び追加ガイドの必要性検討を実施した。

充電器メンテナンスガイド WG を立上げ、「普通充電器 メンテナンスガイドライン」を発行した。

V2H/L ガイドラインの改定を実施した。

1)V2H/L ガイドライン Ver2.0 版を発行し、一般公開を開始した。

2)他団体からのガイドラインの改定体制申入れに対応し、新たな JWG の枠組みで改定審議を行い、V2H/L ガイドライン Ver2.1 版を発行した。

3)V2H/L ガイドライン AC 版の検定基準作成 WG を立上げ、検定基準書を発行した。

(3)【普及促進部会】

電動車両用電力供給システムにかかる、安全・安心・互換性が担保された普通充電器の普及を促進する部会として、平成 26 年度には 11 回開催し、以下の活動および成果をあげた。

第三者認証制度の普及及び会員企業認証取得の推進

会員企業に対して普通充電器の JARI 認証取得への働きかけ実施

会員企業及び会員外企業を招集し、JARI 認証（検定）取得推進、補助金要件化での行政側と意見交換会を行った。

普通充電器の第三者認証の補助金要件化への働きかけについて関連団体と連携して実施

現状、JARI 認証取得 2 社のみである中、日本自動車工業会、日本自動車研究所、EVPOSSA の 3 団体で連携し、あらたな補助金への JARI 認証（検定）要件化の働きかけを行った。

EVPOSSA 認知度向上に向けた広報活動の充実

EVPOSSA 普通充電器セミナーの開催

平成 26 年度補正「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」が年度内事業開始に伴い、次世代自動車振興センターによる平成 26 年度補正「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の説明会開催に替えて実施した。

マスコミ等への取材対応の実施

- 1)リクルート「カーセンサー」へ出荷自主統計が掲載された。
- 2)創エネ時報（エネルギージャーナル社）に V2H/L ガイドライン関連記事が掲載された。

自治体等の設置する協議会や委員会への傘下による普通充電器の普及、啓発

- 1)経済産業省自動車課主催による「EV・PHV タウン構想推進検討会」へ参画した。
- 2)近畿経済産業局主催「自治体連絡会議」へ参画した。
- 3)EV・PHV タウンシンポジウム in 鳥取（経済産業省、次世代自動車振興センター、鳥取県主催）に参画、EVPOSSA 普通充電器パンフレットを展示配布した。

V2H 関連ガイドライン発行の周知広報

V2H/L ガイドライン発行で、経済産業省、国土交通省、環境省、日本

自動車工業会、電気事業連合会の各記者クラブに投げ込みを行った。
情報発信の充実

- 1)EV・PHV タウンシンポジウム、関西広域連合EV写真コンテスト等の関連イベントの情報発信を行った。
- 2)技術課題検討部会と連携し、普通充電器トラブル情報発信を会員内での情報共有に向けてトラブル情報の収集を行った。

ホームページの充実

EVPOSSA ホームページのリニューアルを行った。

その他

外部団体・企業及び会員企業における普通充電器普及に向けた取り組みの紹介

外部企業 4 社、会員企業 3 社に部会で普及に向けた取り組みを紹介いただいた。

愛知県「充電まっぷ」位置情報提供の協力

行政側公開予定「充電器設置位置情報データ」の民間活用についての検討を行った。

(4)【JWG・WG・SWG】

平成 26 年度は V2H 系統連系認証 JWG、V2H/L 検定 SWG、V2H/L 改定 JWG を立上げ、以下の活動および成果をあげた。

V2H 系統連系認証 JWG・・・6 回開催

経済産業省の要請により JWG を立上げ、JWG を 6 回開催し、日本自動車工業会、日本電機工業会、CHAdeMO 協議会、EVPOSSA の 4 団体が連携し、EVPOSSA が事務局となり V2H 系統連系認証試験基準(案)をまとめた。

V2H/L 検定 SWG

SWG を 4 回開催し、V2H/L ガイドライン AC 版検定基準書を策定した。

V2H/L 改定 JWG

- 1)JWG を 5 回開催し、日本自動車工業会、CHAdeMO 協議会、EVPOSSA の 3 団体が連携し、EVPOSSA が事務局となり、V2H/L ガイドライン Ver2.1 版の発行を決定した。
- 2)また、V2H/L ガイドライン Ver2.1 版に基づく、検定体制等を策定した。

ECHONET-Lite JWG

JWG を 3 回開催し、ECHONET-Lite 仕様検討 WG の上部組織とし

て、日本自動車工業会、CHAdeMO 協議会、EVPOSSA の 3 団体が連携し、EVPOSSA が事務局となり、ECHONET-Lite 仕様書発行に向けての各団体の仕様内容の整合をはかった。

3 . 会員の状況

会員数（平成 27 年 3 月 31 日）

幹事正会員 8 社 1 団体
一般正会員 19 社 1 団体
賛助会員 1 社

	幹事正会員	一般正会員	賛助会員	小 計
関東地区	6	15	1	22
東海地区	2	2	0	4
関西地区	1	2	0	3
九州地区	0	1	0	1
合 計	9	20	1	30

4 . その他

(1) 【国・他団体等主催検討会への参画】

EV/PHV タウン構想検討会への参画

EV/PHV タウンシンポジウムへの参画

(2) 平成 26 年度補正「次世代自動車充電インフラ整備促進事業費」説明会
開催

以上